

ツールのオプションはどこへいった ～Excel2007の「Excelのオプション」について～

Excel や Word の最新バージョンである 2007 は、従来のバージョンと比べると、メニューの構成や見た目がかなり異なっています。しかし、よく使う機能（ボタン）は比較的分かりやすいところに配置されていたり、直観的に操作できる部分も多いので、「特に勉強しなくても日常的な操作はなんとかこなってしまった」という方もいらっしゃるかもしれません。

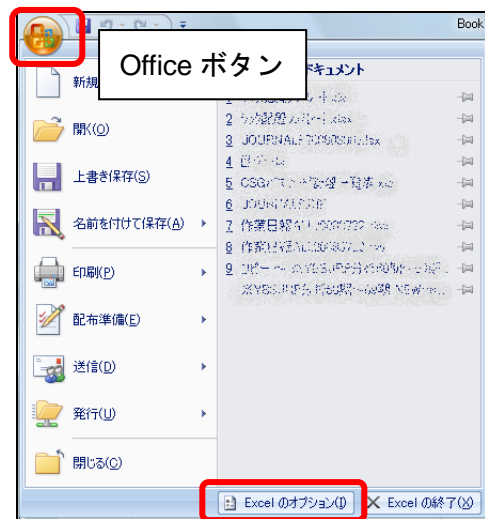
それでも、分かりにくい所に隠れてしまったメニューもあります。主に Excel 全般に関わる設定を司っていた「オプション」メニューも、少し分かりにくいところにあります。

今回はこの「オプション」の中の便利なメニューについて、ご紹介したいと思います。

●どこにある？

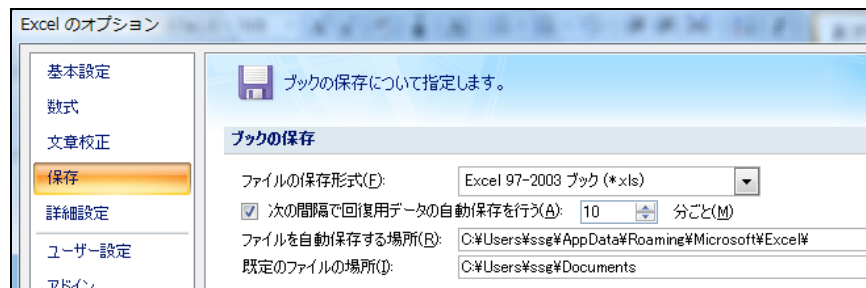
Excel2007 では、Office ボタンをクリックした中に [Excel のオプション] があります。

従来のバージョンでは、[ツール] メニュー内に [オプション] がありました。



●ブックの保存

[保存] にて、ブックの保存に関する設定ができます。



■ファイルの保存形式

新規作成したファイルを保存する際、どの形式で保存するかを指定します。通常は「Excel ブック (*.xlsx)」というバージョン 2007 のみで開ける形式になっています。

もし、以前のバージョンでファイルを開く機会が多いのなら、ここを「Excel97-2003ブック (*.xls)」にしておけば、保存時にいちいちファイルの種類を変更する手間が省けます。

■次の間隔で回復用データの自動保存を行う

停電等でパソコンの電源が切れてしまい編集中的数据が失われてしまった際、次の Excel 使用時に、自動的に保存されていた回復用ファイルが開かれます。ここでは、その回復用データの自動保存をするかしないか、する場合は何分おきに保存するかの設定ができます。

Excel2003 では [オプション] の [自動保存] の中に同じメニューがあります。Excel2000 では、[ツール→アドイン] の中に「自動保存」メニューがありますが、利用するにはこの機能を別途インストールする必要がありました。

■既定のファイルの場所

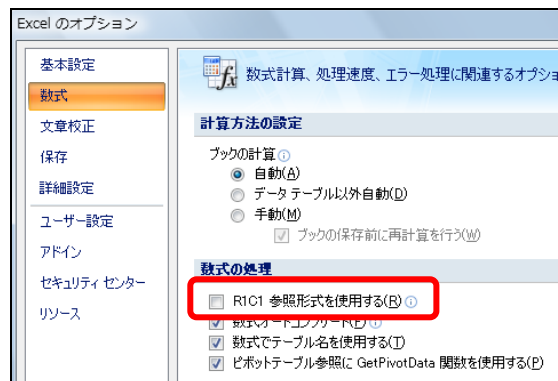
ファイルを開く際、または新しく作成したファイルを保存する際、自動で参照しに行くフォルダを指定できます。通常は自分の Document フォルダになっています。

以前のバージョンでは、[オプション] の [全般] の「カレントフォルダ名」が同等のメニューとなります。

●「R1C1 形式を参照する」

ふと気が付くと、Excel の列番号がアルファベット (ABC……) ではなく、数字 (1 2 3……) になっていた、という経験はないでしょうか。これは、[数式] 内の「R1C1 形式を参照する」にチェックが入っているためです。チェックをはずして、ファイルを上書き保存すれば直ります。

以前のバージョンでは、[オプション] の [全般] の中に同じメニューがあります。



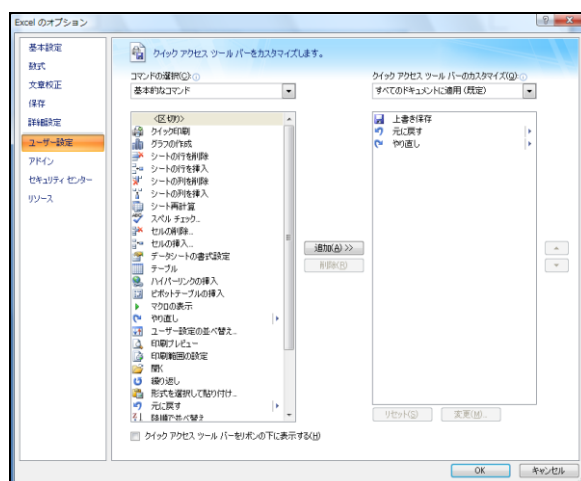
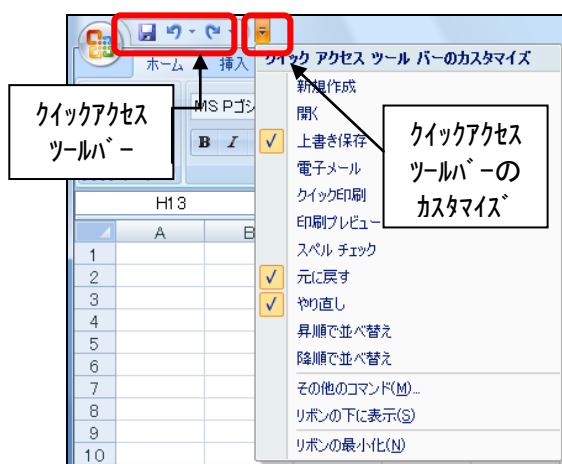
●クイックアクセスツールバー

クイックアクセスツールバーとは、Excel の左上、オフィスボタンの隣にあるボタン群のことです。通常は「上書き保存」「元に戻す」「やり直し」の3つがあります。

頻繁に使うボタンは、ここに追加しておくとう便利です。

右端の「クイックアクセスツールバーのカスタマイズ」をクリックすると、追加用のメニューが表示されますが、ここにはないボタンを追加したい場合は、Excel のオプションの [ユーザー設定] から設定します。

左側から追加したいメニューを選択し、追加ボタンをクリックすれば登録できます。



その他、ここでは紹介しませんでした [詳細設定] でも細かい設定ができますので、一度確認してみてください。

また、今回は「Excel のオプション」をご紹介しましたが、Word や PowerPoint にも同様のメニューがあります。